



和倉埠頭に船を付け、家持の時代には弁天島と呼ばれる島であったらしい弁天崎公園へ行ってみると、そこには

家持の 妻恋舟か
春の海

虚子

という俳人高浜虚子の句碑や、

宇た人の 国守巡り

見し目にも

山きよらかに

海 志つかなりけむ

和倉にて 信綱

という歌人佐々木信綱の歌碑があり、家持と同じように多くの文化人が七尾を訪れ、万葉に思いをはせ、七尾湾の景色を眺めていたのだらうとあらためて思いました。(つづく)



広報ななお

No.2 11月号

目次

ごみを減らして 住みよいまちへ — 4

平成17年度保育園・幼稚園

入園児募集 — 6



韓国語・中国語を学びませんか — 8
今月の市民相談

李 浩 吉の七尾体験記 — 9
ちよボラ情報掲示板

子育て情報 七尾っ子 — 10

情報らんど — 12

市からのお知らせ／各種お知らせ

石川県七尾美術館展覧会情報 — 18
七尾フラワーパークのと蘭ノ国「花・はな情報」

サンビーム日和ヶ丘「映画情報」 — 19
能登演劇堂公演情報